

## 自己資本の構成に関する開示事項（2023年3月期末の自己資本比率・バーゼルⅢ基準）

## 1. 連結自己資本比率

(別紙様式第五号)

(単位：百万円、%)

国際様式の 該当番号	項目	当期末 2023年3月末	前期末 2022年12月末	別紙様式 第十四号 の参照項目
普通株式等Tier1 資本に係る基礎項目				
1a+2-1c-26	普通株式に係る株主資本の額	299,282	301,231	
1a	うち、資本金及び資本剰余金の額	57,617	57,617	(6)+(7)
2	うち、利益剰余金の額	258,053	258,101	(8)
1c	うち、自己株式の額(△)	14,488	14,488	(9)
26	うち、社外流出予定額(△)	1,899	—	
	うち、上記以外に該当するものの額	—	—	
1b	普通株式に係る株式引受権及び新株予約権の合計額	—	—	(14)
3	その他の包括利益累計額及びその他公表準備金の額	140,040	111,316	(10)+(11)+(12)+(13)
5	普通株式等Tier1 資本に係る調整後非支配株主持分の額	—	—	
6	普通株式等Tier1 資本に係る基礎項目の額 (イ)	439,323	412,547	
普通株式等Tier1 資本に係る調整項目				
8+9	無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）の額の合計額	1,511	1,409	
8	うち、のれんに係るもの（のれん相当差額を含む。）の額	—	—	
9	うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外のものの額	1,511	1,409	(1)
10	繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	—	—	(3)
11	繰延ヘッジ損益の額	—	—	(11)
12	適格引当金不足額	12,242	17,768	
13	証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—	
14	負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—	
15	退職給付に係る資産の額	13,666	10,422	(2)
16	自己保有普通株式（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	0	1	
17	意図的に保有している他の金融機関等の普通株式の額	—	—	
18	少数出資金融機関等の普通株式の額	—	—	
19+20+21	特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—	
19	うち、その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に該当するものに関連するものの額	—	—	
20	うち、無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。）に関連するものの額	—	—	
21	うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—	
22	特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—	
23	うち、その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に該当するものに関連するものの額	—	—	
24	うち、無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。）に関連するものの額	—	—	
25	うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—	
27	その他Tier1 資本不足額	—	—	
28	普通株式等Tier1 資本に係る調整項目の額 (ロ)	27,420	29,601	

国際様式の 該当番号	項目	当期末 2023年3月末	前期末 2022年12月末	別紙様式 第十四号 の参照項目
普通株式等Tier1 資本				
29	普通株式等Tier1 資本の額 (イ) - (ロ)	411,902	382,946	
その他Tier1 資本に係る基礎項目				
30	31a	その他Tier1 資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	—	—
	31b	その他Tier1 資本調達手段に係る株式引受権及び新株予約権の合計額	—	—
	32	その他Tier1 資本調達手段に係る負債の額	—	—
		特別目的会社等の発行するその他Tier1 資本調達手段の額	—	—
34	その他Tier1 資本に係る調整後非支配株主持分等の額	—	—	
36	その他Tier1 資本に係る基礎項目の額 (ニ)	—	—	
その他Tier1 資本に係る調整項目				
37	自己保有その他Tier1 資本調達手段の額	—	—	
38	意図的に保有している他の金融機関等のその他Tier1 資本調達手段の額	—	—	
39	少数出資金融機関等のその他Tier1 資本調達手段の額	—	—	
40	その他金融機関等のその他Tier1 資本調達手段の額	—	—	
42	Tier2 資本不足額	—	—	
43	その他Tier1 資本に係る調整項目の額 (ホ)	—	—	
その他Tier1 資本				
44	その他Tier1 資本の額 (ニ) - (ホ)	—	—	
Tier1 資本				
45	Tier1 資本の額 (ハ) + (ヘ)	411,902	382,946	
Tier2 資本に係る基礎項目				
46	Tier2 資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳		—	—
	Tier2 資本調達手段に係る株式引受権及び新株予約権の合計額		—	—
	Tier2 資本調達手段に係る負債の額		—	—
	特別目的会社等の発行するTier2 資本調達手段の額		—	—
48	Tier2 資本に係る調整後非支配株主持分等の額		—	—
50	一般貸倒引当金Tier2 算入額及び適格引当金Tier2 算入額の合計額		68	123
50a	うち、一般貸倒引当金Tier2 算入額		68	123
50b	うち、適格引当金Tier2 算入額		—	—
51	Tier2 資本に係る基礎項目の額 (チ)		68	123
Tier2 資本に係る調整項目				
52	自己保有Tier2 資本調達手段の額		—	—
53	意図的に保有している他の金融機関等のTier2 資本調達手段及び その他外部TLAC関連調達手段の額		—	—
54	少数出資金融機関等のTier2 資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額		—	—
55	その他金融機関等のTier2 資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額		—	—
57	Tier2 資本に係る調整項目の額 (リ)		—	—
Tier2 資本				
58	Tier2 資本の額 (チ) - (リ)		68	123
総自己資本				
59	総自己資本の額 (ト) + (ヌ)		411,970	383,069
リスク・アセット				
60	リスク・アセットの額 (ヲ)		2,607,077	3,033,785

(別紙様式第五号)

(単位：百万円、%)

国際様式の 該当番号	項目	当期末 2023年3月末	前期末 2022年12月末	別紙様式 第十四号 の参照項目
連結自己資本比率及び資本バッファー				
61	連結普通株式等Tier1 比率 ( (ハ) / (ヲ) )	15.79	12.62	
62	連結Tier1 比率 ( (ト) / (ヲ) )	15.79	12.62	
63	連結総自己資本比率 ( (ル) / (ヲ) )	15.80	12.62	
64	最低連結資本バッファー比率	2.50	2.50	
65	うち、資本保全バッファー比率	2.50	2.50	
66	うち、カウンター・シクリカル・バッファー比率	0.00	0.00	
67	うち、G-SIB/D-SIBバッファー比率			
68	連結資本バッファー比率	7.80	4.62	
調整項目に係る参考事項				
72	少数出資金融機関等の対象資本等調達手段に係る調整項目不算入額	28,570	31,286	
73	その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	379	466	
74	無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	—	—	
75	繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	—	—	
Tier2 資本に係る基礎項目の額に算入される引当金に関する事項				
76	一般貸倒引当金の額	68	123	
77	一般貸倒引当金に係るTier2 資本算入上限額	851	510	
78	内部格付手法採用行において、適格引当金の合計額から事業法人等向けエクスポージャー及びリテール向けエクスポージャーの期待損失額の合計額を控除した額（当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。）	—	—	
79	適格引当金に係るTier2 資本算入上限額	14,437	16,849	

(注) 「国際様式の該当番号」とは、バーゼル銀行監督委員会により平成24年6月26日に公表された資本構成の開示要件と題する文書の別紙1における表に記載された番号を指します。

2. 単体自己資本比率

(別紙様式第一号)

(単位：百万円、%)

国際様式の 該当番号	項目	当期末 2023年3月末	前期末 2022年12月末	別紙様式 第十三号 の参照項目
普通株式等Tier1 資本に係る基礎項目				
1a+2-1c-26	普通株式に係る株主資本の額	287,286	289,115	
1a	うち、資本金及び資本剰余金の額	57,023	57,023	(6)+(7)
2	うち、利益剰余金の額	246,651	246,580	(8)
1c	うち、自己株式の額(△)	14,488	14,488	(9)
26	うち、社外流出予定額(△)	1,899	—	
	うち、上記以外に該当するものの額	—	—	
1b	普通株式に係る株式引受権及び新株予約権の合計額	—	—	(13)
3	評価・換算差額等及びその他公表準備金の額	131,159	105,075	(10)+(11)+(12)
6	普通株式等Tier1 資本に係る基礎項目の額 (イ)	418,445	394,190	
普通株式等Tier1 資本に係る調整項目				
8+9	無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	1,414	1,306	
8	うち、のれんに係るものの額	—	—	
9	うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外のものの額	1,414	1,306	(1)
10	繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	—	—	(3)
11	繰延ヘッジ損益の額	—	—	(11)
12	適格引当金不足額	13,145	18,664	
13	証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—	
14	負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—	
15	前払年金費用の額	5,323	4,670	(2)
16	自己保有普通株式(純資産の部に計上されるものを除く。)の額	0	1	
17	意図的に保有している他の金融機関等の普通株式の額	—	—	
18	少数出資金融機関等の普通株式の額	—	—	
19+20+21	特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—	
19	うち、その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に該当するものに関連するものの額	—	—	
20	うち、無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	
21	うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	
22	特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—	
23	うち、その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に該当するものに関連するものの額	—	—	
24	うち、無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	
25	うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	
27	その他Tier1 資本不足額	—	—	
28	普通株式等Tier1 資本に係る調整項目の額 (ロ)	19,883	24,642	

(別紙様式第一号)

(単位：百万円、%)

国際様式の 該当番号	項目	当期末 2023年3月末	前期末 2022年12月末	別紙様式 第十三号 の参照項目
普通株式等Tier1 資本				
29	普通株式等Tier1 資本の額 (イ) - (ロ)	398,562	369,548	
その他Tier1 資本に係る基礎項目				
30	31a	その他Tier1 資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	—	—
	31b	その他Tier1 資本調達手段に係る株式引受権及び新株予約権の合計額	—	—
	32	その他Tier1 資本調達手段に係る負債の額	—	—
		特別目的会社等の発行するその他Tier1 資本調達手段の額	—	—
36	その他Tier1 資本に係る基礎項目の額 (ニ)	—	—	
その他Tier1 資本に係る調整項目				
37	自己保有その他Tier1 資本調達手段の額	—	—	
38	意図的に保有している他の金融機関等のその他Tier1 資本調達手段の額	—	—	
39	少数出資金融機関等のその他Tier1 資本調達手段の額	—	—	
40	その他金融機関等のその他Tier1 資本調達手段の額	—	—	
42	Tier2 資本不足額	—	—	
43	その他Tier1 資本に係る調整項目の額 (ホ)	—	—	
その他Tier1 資本				
44	その他Tier1 資本の額 (ニ) - (ホ)	—	—	
Tier1 資本				
45	Tier1 資本の額 (ハ) + (ヘ)	398,562	369,548	
Tier2 資本に係る基礎項目				
46		Tier2 資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	—	—
		Tier2 資本調達手段に係る株式引受権及び新株予約権の合計額	—	—
		Tier2 資本調達手段に係る負債の額	—	—
		特別目的会社等の発行するTier2 資本調達手段の額	—	—
50	一般貸倒引当金Tier2 算入額及び適格引当金Tier2 算入額の合計額	—	—	
50a	うち、一般貸倒引当金Tier2 算入額	—	—	
50b	うち、適格引当金Tier2 算入額	—	—	
51	Tier2 資本に係る基礎項目の額 (チ)	—	—	
Tier2 資本に係る調整項目				
52	自己保有Tier2 資本調達手段の額	—	—	
53	意図的に保有している他の金融機関等のTier2 資本調達手段及び その他外部TLAC関連調達手段の額	—	—	
54	少数出資金融機関等のTier2 資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	—	—	
55	その他金融機関等のTier2 資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	—	—	
57	Tier2 資本に係る調整項目の額 (リ)	—	—	
Tier2 資本				
58	Tier2 資本の額 (チ) - (リ)	—	—	
総自己資本				
59	総自己資本の額 ((ト) + (ヌ))	398,562	369,548	
リスク・アセット				
60	リスク・アセットの額 (ヲ)	2,567,720	3,000,315	

(別紙様式第一号)

(単位：百万円、%)

国際様式の 該当番号	項目	当期末 2023年3月末	前期末 2022年12月末	別紙様式 第十三号 の参照項目
自己資本比率及び資本バッファ				
61	普通株式等Tier1 比率 (ハ) / (ヲ)	15.52	12.31	
62	Tier1 比率 (ト) / (ヲ)	15.52	12.31	
63	総自己資本比率 (ル) / (ヲ)	15.52	12.31	
64	最低単体資本バッファ比率			
65	うち、資本保全バッファ比率			
66	うち、カウンター・シクリカル・バッファ比率			
67	うち、G-SIB/D-SIBバッファ比率			
68	単体資本バッファ比率			
調整項目に係る参考事項				
72	少数出資金融機関等の対象資本等調達手段に係る調整項目不算入額	28,430	31,152	
73	その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	—	—	
74	無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	—	—	
75	繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	—	—	
Tier2 資本に係る基礎項目の額に算入される引当金に関する事項				
76	一般貸倒引当金の額	—	—	
77	一般貸倒引当金に係るTier2 資本算入上限額	455	111	
78	内部格付手法採用行において、適格引当金の合計額から事業法人等向けエクスポージャー及びリテール向けエクスポージャーの期待損失額の合計額を控除した額（当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。）	—	—	
79	適格引当金に係るTier2 資本算入上限額	14,452	16,870	

(注) 「国際様式の該当番号」とは、バーゼル銀行監督委員会により平成24年6月26日に公表された資本構成の開示要件と題する文書の別紙1における表に記載された番号を指します。